

カテゴリー	催行期間	キーワード
自然の循環	7月～3月	間伐体験 一次産業 循環型社会 生物多様性
ナンバー	所要時間	
C-01	3時間	

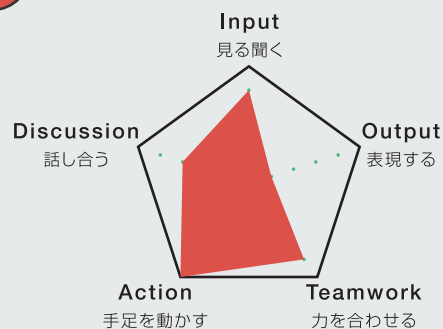
～間伐の必要性～ よい山、わるい山



南三陸杉の説明をする講師



学びのポイント



間伐を体験し、
間伐が果たす役割について学ぶ



間伐体験をする参加者



よい山とわるい山の説明をする講師



左がよい山、右がわるい山



概要

山の中でレクチャーを受け、間伐体験を行います

連続と続く自然のサイクルの中で、間伐が果たす役割について学ぶプログラムです。

漁業が盛んな南三陸町ですが、実は山の恵みが豊かな海を育てています。山から里、里から海へと自然は循環しており、山の環境の良し悪しが里や海の環境にも大きな影響を及ぼします。

手入れした山と、していない山に足を運び現場で比較し、間伐を体験します。最後は実際に間伐した材をどうすれば活用できるのかを考えます。



タイムスケジュール

0:00 ~ 0:30	レクチャー 「よい山、わるい山～間伐の必要性」
0:30 ~ 2:30	間伐体験
2:30 ~ 3:00	ワークショップ 「林地残材の活用法を考えよう」



インフォメーション

所要時間	3時間
催行期間	7月～3月
最少催行人数	10名
最大人数	30名
フィールド	入谷地区
持ち物	動きやすい服装、 軍手、帽子、汗拭きタオル 長靴またはトレッキングシューズ



講師紹介



株式会社佐久
佐藤 太一

大学院で、宇宙放射線の強度変動を研究していたが、震災後、家業を継ぐために帰郷。

町内で270ヘクタールの森林を所有し、町内グループで国際認証取得に向け日々奔走している。

山について話し出したら止まらない、山をこよなく愛する若き林業家。

留意事項

- 現場への移動はお客様にご用意いただいたバスか、町内のバス会社をご利用いただけます。(バス別料金)
- ヘルメットや手ノコを貸出します。
- 雨や雪で足場が悪い場合があります。防水性のある服と靴をご用意ください。
- 催行期間中でも、山の状態、森のコンディションによって、催行できない場合があります。